

INFOPRO 2017

第14回情報プロフェッショナル シンポジウム

会期 2017年11月30日(木)～ 12月1日(金)

会場 科学技術振興機構 東京本部別館(K's五番町)
(東京都千代田区五番町7 K's五番町)

主催 一般社団法人 情報科学技術協会

協力 国立研究開発法人 科学技術振興機構

協賛

- 【プラチナスポンサー】
- 特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会
- 株式会社サンメディア
- 中央光学出版株式会社
- ユサコ株式会社
- 【ゴールドスポンサー】
- 一般社団法人化学情報協会
- 株式会社樹村房
- 【シルバースポンサー】
- IOP英国物理学会出版局
- 株式会社協和テクノサービス
- 株式会社ジー・サーチ
- 昭和情報プロセス株式会社
- よしみ工産株式会社

後援

- 国立国会図書館
- 情報知識学会
- 情報メディア学会
- 専門図書館協議会
- 特定非営利活動法人 日本医学図書館協会
- 一般財団法人 日本情報経済社会推進協会
- 公益社団法人 日本図書館協会
- 日本図書館情報学会
- 一般財団法人 日本特許情報機構

INFOPRO2017プログラム

日付	時間	A会場（1階ホール）			B会場（2階セミナー室）			C会場（2階展示・ポスター）		
		セッション			セッション					
11月 30日 (木)	10:00	A1 3i研究会 (10:00-12:30)	A11	知財部員が取り組む、知財デューディリジェンス実務の検討	梶間 幹弘	B1 高等教育と図書館 (10:00-11:30)	B11	中国の大学図書館の空間利用における最近の動向	李 易寧	展示 (ポスター掲示：10:00～)
			A12	新新規事業参入事例のベンチマーク分析	瀬戸真由美		B12	図書館ガイダンスの刷新による利用状況への影響の検証	吉野 知義	
	11:00		A13	成熟市場を活性化させるKANSEI Valueの可能性	加我由佳里		B13	電子書籍配信サービスによる電子教科書と電子教材の運用	田中 雅章	昼食コーナー(コーヒーサービス) 11:30～
			A14	AR・知育分野における新規事業創出	法宗布美子	11:30 - 13:30 休憩			ポスター発表 P1 - 6 (15分/題、6題) (11:45 - 13:15)	
	12:00		A15	段階的発想法による用途探索	渡邊 薫					
		12:30-13:30 休憩								
	13:00	A2 特許分析 (13:30 - 16:00)	A21	PCT国際調査報告の統計解析の検討	石川 彰	B2 プロダクト・レビュー プロダクト・レビュー10件 (10分/題、各カテゴリー間10分休憩) (13:30 - 15:30)	中央光学出版株式会社、ユサコ株式会社、一般社団法人化学情報協会、株式会社協和テクノサービス、NPO医学中央雑誌刊行会、株式会社ジー・サーチ、国立研究開発法人科学技術振興機構、IOP英国物理学会出版局、株式会社サンメディア		展示 NPO医学中央雑誌刊行会 国立研究開発法人科学技術振興機構 株式会社サンメディア 中央光学出版株式会社 ユサコ株式会社	
	14:00		A22	「SWOT分析」を用いた特許情報分析の実践と考察	竹中 賢治		15:30 - 16:20 休憩			
			A23	車載認識装置における自転車認識技術の動向	平川 雅彦					
	15:00		A24	特許に引用された論文の質の測定可能な指標の検討	山下 泰弘					
			A25	被引用情報を用いた重要特許抽出方法の検証	佐藤 貢司					
	16:00	16:00-16:20 休憩								
		特別講演(16:20-17:50) 講師 武田浩一氏 (名古屋大学 大学院情報学研究科価値創造研究センター 教授)						(交流会準備)		
	18:15 - 20:00							交流会（2階C会場） (18:15-20:00)		

日付	時間	A会場（1階ホール）				B会場（2階セミナー室）				C会場（2階展示・ポスター）
		セッション				セッション				
12月 1日 (金)	10:00	A3 ニューラルネット ワークと応用 (10:00-11:30)	A31	機械学習を用いた効率的な特許調査	安藤 俊幸	B3 文献の内容分析 (10:00-11:30)	B31	図書の索引作成の現状	藤田 節子	展示 (ポスター掲示：10:00～17:00) 昼食コーナー(コーヒーサービス)
			A32	ニューラル翻訳を用いた中国特許機械翻訳精度の検証	田畑 文也		B32	Mapping Science	川村 隆浩	
	11:00		A33	大規模な論文対訳データを利用した高精度な中日、英日ニューラル機械翻訳の開発	中澤 敏明		B33	学会予稿集分析に基づく研究動向探索の可能性	吉田 秀紀	
		11:30-13:00 休憩								
	13:00	A4 データベースと電 子ジャーナル (13:00-14:00)	A41	科学技術文献データベースの比較	渡邊勝太郎	B4 データの活用 (13:00-14:30)	B41	拡張知財情報科学者に3年以内になるにはどうするか	桐山 勉	
			A42	文人文系学術誌のXML型オンラインジャーナル掲載	中西 秀彦		B42	公共データの公開と利用の関係性	本田 正美	
	14:00						B43	被監視感が主観的幸福度に与える影響	後藤 晶	
		14:30-15:00 休憩								
	15:00 - 17:00	トーク&トーク 話題提供者 山口 高平氏 (慶應義塾大学 理工学部 管理工学科 教授)								

第1日目 11月30日(木)

A会場 1階ホール

○は会場発表者、敬称略

10:00~12:30 セッションA1 3i研究会

演題A11 知財部員が取り組む「知財デューデリジェンス実務」の検討

- ー 総合化学企業S社によるT社出資事例 ー
- | | |
|--------------------|--------|
| 積水化学工業株式会社 | ○梶間 幹弘 |
| 富士フイルム知財情報リサーチ株式会社 | 岩崎 正幸 |
| 科学技術振興機構 | 小川 ゆい |
| JNC石油化学株式会社 | 久田 梨香 |

演題A12 新規事業参入事例のベンチマーク分析

- ー 化学メーカーN社の核酸医薬事業参入を例に ー
- | | |
|-------------|--------|
| 東レ株式会社 | ○瀬戸真由美 |
| 積水化学工業株式会社 | 正原 和幸 |
| 富士ゼロックス株式会社 | 鈴木 亮典 |
| 株式会社ADEKA | 瀧上 和幸 |
| 三井化学株式会社 | 望月 聖子 |

演題A13 成熟市場を活性化させるKANSEI Valueの可能性

- ー 感性に訴求する時代の知財戦略の検討 ー
- | | |
|--------------------|--------|
| 株式会社日本電気特許技術情報センター | ○加我由佳里 |
| 三井化学株式会社 | 内田 直樹 |
| 日本化薬株式会社 | 土田 哲平 |
| | 室谷 好美 |

演題A14 AR・知育分野における新規事業創出

- | | |
|------------|--------|
| 住友化学株式会社 | ○法宗布美子 |
| 株式会社ジー・サーチ | 大久保三四朗 |
| 東洋紡株式会社 | 大森 照夫 |
| 住友精化株式会社 | 木下 光博 |
| 堂島特許事務所 | 酒本 裕明 |
| 大阪工業大学 | 杉山 典正 |
| コーデンシ株式会社 | 都築 涼香 |
| 大塚製薬株式会社 | 西田 彩子 |

演題A15 段階的発想法による用途探索

- ー 自社技術から新事業領域を探る ー
- | | |
|------------|-------|
| ダイキン工業株式会社 | 高石 静代 |
| パナソニック株式会社 | 朝倉 和子 |
| 田岡化学工業株式会社 | 上野 亮磨 |
| 特許業務法人R&C | 左右内敏浩 |
| HITサービス研究所 | 都築 泉 |
| 神鋼リサーチ株式会社 | 出口 哲也 |
| 株式会社KRI | ○渡邊 薫 |

12:30~13:30 休憩

第1日目 11月30日(木)

A会場 1階ホール

○は会場発表者、敬称略

13:30~16:00 セッションA2 特許分析
座長 山中とも子(株式会社ファンケル)

演題A21 PCT国際調査報告の統計解析の検討

ー 日本・中国・韓国のPCT国際調査報告の比較 ー
中央光学出版株式会社 石川 彰

演題A22 「SWOT分析」を用いた特許情報分析の実践と考察

ー 遮熱塗料特許をSWOT分析しK社の開発戦略案を創出 ー
パナソニックIPマネジメント株式会社 ○竹中 賢治
ダイキン工業株式会社 小林 淳
竹本油脂株式会社 金澤 綾子
日本ガイシ株式会社 足立 佐知
住友理工株式会社 小田 奨
株式会社レイテック 佐々木眞悟

演題A23 車載認識装置における自転車認識技術の動向

ー トピック分析による認識技術の分類 ー
JFEテクノリサーチ株式会社 平川 雅彦

演題A24 特許に引用された論文の質の測定可能な指標の検討

国立研究開発法人科学技術振興機構 ○山下 泰弘、治部 眞里

演題A25 被引用情報を用いた重要特許抽出方法の検証

ー 時短でお手軽 特許分析! ー
帝人株式会社 ○佐藤 貢司
ハウス食品グループ本社株式会社 安井 基陽
信越ポリマー株式会社 田中 厚子
富士通テクノリサーチ株式会社 中村 昭博
神鋼リサーチ株式会社 中田 守

16:00~16:20 休憩

16:20~17:50 **特別講演 自然言語処理と知的創造**

講師: 武田 浩一 氏

名古屋大学 大学院情報学研究科 価値創造研究センター 教授

第1日目 11月30日(木)

B会場 2階セミナー室

○は会場発表者、敬称略

10:00~11:30 セッションB1 高等教育と図書館
座長 河合 郁子 (千代田区立千代田図書館)

演題B11 中国の大学図書館の空間利用における最近の動向

北京語言大学図書館 ○李 易寧
鶴見大学 長塚 隆

演題B12 図書館ガイダンスの刷新による利用状況への影響の検証

神田外語大学 ○吉野 知義
富士通株式会社 菊地 高志、白幡 恵子

演題B13 電子書籍配信サービスによる電子教科書と電子教材の運用

ユマニテク短期大学 ○田中 雅章
仙台白百合女子大学 神田あづさ
名古屋文理大学短期大学部 内田 あや

11:30~13:30 休憩

13:30~15:30 セッションB2 プロダクト・レビュー 各題10分

- 1 Orbitのご紹介
中央光学出版株式会社
- 2 R&D知財グループウェア「THE調査力」
ユサコ株式会社
- 3 高精度機械翻訳を活用した特許調査支援のための新サービス - JAICI AutoTrans
一般社団法人化学情報協会
- 4 法人名辞書サービス 名揺遷 (めいようせん)
株式会社協和テクノサービス

14:10~14:20 休憩

- 5 医中誌Web(ver.5)、最新看護索引Webのご案内
NPO医学中央雑誌刊行会
- 6 JDreamⅢ新規サービスのご紹介
株式会社ジー・サーチ
- 7 J-GLOBALのご紹介
国立研究開発法人科学技術振興機構 (1)

14:50~15:00 休憩

- 8 J-STAGEのデザイン一新!! 国際発信力強化の取り組み
国立研究開発法人科学技術振興機構 (2)
- 9 IOP英国物理学会出版局のジャーナル、電子ブック、アーカイブ
IOP英国物理学会出版局
- 10 ARROW - すべての学術文献入手はここから
株式会社サンメディア

第1日目 11月30日 (木)

C会場

2階会議室A

展示出展機関一覧(50音順)

1	特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会
2	国立研究開発法人科学技術振興機構
3	株式会社サンメディア
4	中央光学出版株式会社
5	ユサコ株式会社

屋食コーナー (コーヒーサービス 11:30 二日間行います。)

ポスター発表 11:45~13:15 各題15分
コーディネーター 増田 豊 (ユサコ株式会社)

No.	発表題目	発表者氏名	所属
1	公共図書館のがん情報サービスの課題(第2報)	佐藤 正恵	千葉県済生会習志野病院
2	コクランレビュー執筆の標準化と情報共有	鈴木 博道	国立成育医療研究センター研究所
3	プロジェクト助成成果としてのオープンデータ	中渡瀬秀一	国立情報学研究所
4	「特許価値分析指標体系」を活用した中国特許の価値評価	富永 隆介	富永 隆介隆櫻知財コンサルティンググループ
5	図形商標検索システム	川島 順	はやぶさ国際特許事務所
6	法人検索の精度向上方法	成瀬 宗寿	株式会社協和テクノサービス

ポスターは二日間 掲示されます。

18:15~20:00 情報交流会

第2日目 12月1日(金)

A会場 1階ホール

○は会場発表者、敬称略

10:00~11:30 セッションA3 ニューラルネットワークと応用
座長 高杉 秀隆 (科学技術振興機構)

演題A31 機械学習を用いた効率的な特許調査

- ニューラルネットワークの特許調査への応用 -
花王株式会社 ○安藤 俊幸
はやぶさ国際特許事務所 桐山 勉

演題A32 ニューラル翻訳を用いた中国特許機械翻訳精度の検証

- 中国特許の日本語及び英語への機械翻訳精度の検証 -
富士フイルム株式会社 田畑 文也

演題A33 大規模な論文対訳データを利用した高精度な中日、英日ニューラル機械翻訳の開発

- 機械翻訳の飛躍的な発展~増え続ける国外文献からのスピーディーな情報収集への貢献~ -
国立研究開発法人科学技術振興機構 中澤 敏明

11:30~13:00 休憩

13:00~14:00 セッションA4 データベースと電子ジャーナル
座長 吉野 敬子 (株式会社CACクロア)

演題A41 科学技術文献データベースの比較

- 収録範囲を中心としたJST文献情報のベンチマーク -
国立研究開発法人科学技術振興機構 ○渡邊勝太郎、大倉 克美、鈴木 至
松邑 勝治

演題A42 和文人文系学術誌のXML型オンラインジャーナル掲載

- 中西印刷株式会社 ○中西 秀彦、多賀 敏、山本 剛
服部 直

14:00~15:00 休憩

15:00~17:00 トーク&トーク

人工知能(AI)とインフォプロのイイ関係

- AIはインフォプロの仕事を奪う?それとも強い味方?あるいはブームなのか? -

話題提供者

山口 高平 氏 (慶應義塾大学 理工学部 管理工学科 教授)

第2日目 12月1日 (金)

B会場 2階セミナー室

○は会場発表者、敬称略

10:00~11:30 セッションB3 文献の内容分析
座長 中居 隆 (株式会社プラスアルファ・コンサルティング)

演題B31 図書の索引作成の現状

ー 編集者のアンケート調査および編集者と著者へのインタビュー調査から ー
川村学園女子大学教育学部 藤田 節子

演題B32 Mapping Science

ー 飛躍が期待される科学技術領域の抽出 ー
国立研究開発法人科学技術振興機構 ○川村 隆浩、渡邊勝太郎、松本 尚也
江上 周作、治部 眞里

演題B33 学会予稿集分析に基づく研究動向探索の可能性

国立研究開発法人科学技術振興機構 ○吉田 秀紀、中西佳世子、藤沢 仁子
田中 珠、松邑 勝治

11:30~13:00 休憩

13:00~14:30 セッションB4 データの活用
座長 小野寺夏生

演題B41 拡張知財情報科学者に3年以内になるにはどうするか

ー AIの活用による知財情報検索技術者の飛躍を目指す ー
はやぶさ国際特許事務所 ○桐山 勉、川島 順
一般財団法人日本特許情報機構 藤城 享
田中貴金属グループ TANAKAホールディングス株式会社 栗原 健一
長谷川正好
銀龍専利東京事務所 渡邊 彩

演題B42 公共データの公開と利用の関係性

東京工業大学 本田 正美

演題B43 被監視感が主観的幸福度に与える影響

ー クラウドソーシングを用いたオンライン実験から ー
山梨英和大学、明治大学 後藤 晶

14:30~15:00 休憩

第14回情報プロフェッショナル シンポジウム INFOPRO2017

特別講演

自然言語処理と知的創造

期日：2017年**11月30日**(木) 16:20～17:50

会場：国立研究開発法人科学技術振興機構

東京本部別館(東京都千代田区五番町7 K's五番町)

日本アイ・ビー・エムで自然言語処理研究に従事。
クイズ番組で人間の解答者に挑戦する質問応答システム Watson
開発プロジェクトに参画された武田浩一氏の講演です。



講師 武田浩一氏

名古屋大学 大学院情報学研究科
価値創造研究センター 教授

自然言語処理はコンピュータの普及につれてテキスト入力支援、情報検索、機械翻訳、テキストマイニング、質問応答といった応用分野を拡大してきた。一方で WWW や SNS といった音声・画像などの非構造情報を含む大規模な情報源が集積した結果、機械学習手法によるテキスト処理タスクの高精度化と部品化が進み、多彩なサービスが生まれるようになった。この進展の先にはテキスト情報を利用した知的創造の支援が予想される。本講演ではこのような素技術と情報源の組合せによる知的創造について展望したい。

略歴：1983-2017年まで日本アイ・ビー・エム株式会社東京基礎研究所にて自然言語処理研究に従事。インターネット向け機械翻訳ツール(翻訳の王様)、電子カルテからの知識発見ツール、テキスト分析技術の製品化に貢献。2007年から2011年までクイズ番組で人間の解答者に挑戦する質問応答システム Watson 開発プロジェクトに参画。

2017年4月より現職。博士(情報学) 京都大学。

受賞：平成24年度文部科学大臣表彰 科学技術賞(開発部門) 他

第14回情報プロフェッショナルシンポジウム
INFOPRO2017
トーク&トーク

日時： 2017年 **12**月**1**日(金) 15:00-17:00

会場： 国立研究開発法人 科学技術振興機構
東京本部別館1階 A会場

人工知能（AI）とインフォプロのイイ関係

～ AIはインフォプロの仕事を奪う？ それとも強い味方？あるいはブームなのか？ ～

趣旨説明

近年、囲碁や将棋の世界では人工知能（AI）が人間の能力を超えたことが明らかとなり、また、人工知能によって置き換えられる職業を示した論文「未来の雇用：いかに仕事はコンピュータ化されていくのか？」は大きな注目を集めました。大量のデータを分析して最適解を見出す専門領域やルールや手順が定義できるタスクの実行においてマシンは人を凌駕するといわれており、これらが生み出す変化はインフォプロにも無縁ではありません。

今回は、メガバンクから小学校まで様々な場所で多種多様な職能ギルド（会計士等）やコミュニティ（一般市民）に人工知能が与える影響を説いておられる慶應義塾大学の山口先生のご協力を仰ぎ、対話形式・グループディスカッションを取り入れながら、人工知能があることを前提としたインフォプロの姿を参加者のおのおのが探る機会を作りたいと思います

実施形式

話題提供をいただいたあと、数グループごとのディスカッション形式で実施を予定しております



話題提供者

山口 高平 氏 (慶應義塾大学 理工学部 管理工学科 教授)



1979年大阪大学工学部通信工学科卒業、1984年同大学院工学研究科博士後期課程修了。同年大阪大学産業科学研究所助手。1989年静岡大学工学部助教授。1997年同大学情報学部教授。2004年より慶應義塾大学理工学部教授。工学博士。定理証明、知識システム、データマイニング、オントロジー、知能ロボット工学などに関する研究に従事。2007年度大川出版賞。2014年度人工知能学会功績賞。人工知能学会前会長、現顧問。電子情報通信学会、人工知能学会、情報システム学会、AAAI、IEEE-CS等の会員。

コーディネーター

林 和弘 (科学技術・学術政策研究所：INFOPRO 副実行委員長)

安藤 聡子 (クラリベイト・アナリティクス)

川越 康司 (株式会社富士通総研)

会 場：国立研究開発法人 科学技術振興機構 東京本部別館（K's 五番町）

住 所：東京都千代田区五番町7 K's 五番町

◎JR「市ヶ谷駅」より徒歩3分

◎東京メトロ南北線・有楽町線／都営新宿線「市ヶ谷駅」（2番出口）より徒歩3分



[<http://www.jst.go.jp/koutsu.html#BEKKAN>]

会場での無線LAN接続について〔ネットワーク設定情報〕

- ◇ 会場では無線LANを利用することが可能です
- ◇ 無線LANはステルス設定となっているため、設定を行わないと無線LANが表示されません
- ◇ ネットワークへの接続後にも、IDとパスワードによる認証を行う必要があります
- ◇ IDとパスワードは、2017年11/30～12/1の2日間のみ有効です

【ワイヤレスLANの設定情報】

SSID : tb-guest_nomap

セキュリティ方式 : wpa-psk-tkip/wpa2-psk-aes

暗号キー : 7wgxcr2er3

【WEB認証情報】

ユーザID : rPiP85mrt7

パスワード : 7ufRXf5zWjM

□参加費（予稿集代含む、税込み、2日間共通）

〔シンポジウム聴講〕 一般：8,640円 INFOSTA 会員：6,480円 学生：3,240円

〔情報交流会〕 4,320円

□申込内容の変更／キャンセル等の連絡先（キャンセルは11月22日迄受け付けます）

東京都豊島区東池袋四丁目24番3号 株式会社ディック・アルファ内

INFOPRO 受付担当 TEL : 03-5391-2174 Mail : infopro@dic-alpha.co.jp